



## ★スイス・プライベートバンク事情

この3月に、久しぶりにスイス・ジュネーブに行つてまいりました。実はスイスのプライベートバンクを取り巻く環境は、ここ数年大きな変化を遂げて来ています。かつてスイスのプライベートバンクはナンバーアカウント(別名「匿名口座」と言つて、口座の持ち主が銀行の担当者しかわからない口座があり、これを目当てに世界中から様々なお金が大量に集まっていた。しかしながら、近年、主にアメリカからのプレッシャーからこのナンバーアカウントは廃止され、各国政府に口座情報をオープンすることになります。その為、大量の資金がスイスの銀行から流出。さらに銀行並びに顧客に対する書類提出義務が強化され、そのことによる事務コストの上昇、顧客の不満の増大等々で、銀行業務免許を返上する銀行も現れてきています。このような状況の中で、資金流出に苦しむ銀行がある一方で、それぞれの強みに磨きをかけ、逆に他行から顧客を奪い、成長している銀行もあります。

今回、クローバーのお客様と供に訪れた3行は、まさにそのような銀行でした。

最初に訪れたゴネ銀行は現在の当主ニコラ・ゴネさんが6代目という老舗。銀行の地下にワイナリーがあり、皆さんに1990年のヴィンテージなボトルを振る舞ってくれるなど、古き良きプライベートバンクの面影を残しています。一方トレーダールームも完備。顧客が安いコストで取引できる環境を整えています。この銀行の強みは、銀行そのものより個々のプライベートバンカーです。短期の利益追求のプレッシャーを嫌った優秀なプライベートバンカーが、顧客ごと移籍して来て急成長しています。

次に訪れたシーズ銀行は、当主エリック・シーズさんが創業者。長いスイスのプライベートバンクの歴史の中では創業20年と新規参入者ですが、それだけに中々革新的です。あちこちに記載された「Creating Performance!」(成果を上げる!)の文字の通り、徹底的に運用成績を上げることにこだわっています。レクチャーしてくれたシーズ銀行の経済アナリストも非常に活発で市場予想を提示。これだけ活発にアナリストも非常にアナリストは見たことはありません。これも、成果を



上げるには、曖昧な予想は役に立たないというエリックさんの考えからでしょう。スイスでは珍しい成果報酬があるのもこの銀行の特徴です。

最後はさわかみ投資の澤上会長もいらしたご存知ピクテ。1805年創業の老舗ですが、今や預かり資産が20兆円を超え、スイスを代表する堂々たる銀行となりました。この銀行の強みはサービスのメニューの豊富さとその質でしょうか。ゴネが高級ブティック、シーズが(運用の)専門店だとすると、ピクテは高級百貨店のような存在といえるでしょう。規模は大きくなり、いち早く郊外に移転するなど革新的な一面と、未だに創業者と顧客の代々に亘る関係を大事にするなど、スイスのプライベートバンクらしい両面を持った銀行です。

今回、スイスの仲間との情報交換に加え、世界のフアンドに詳しい銀行や、ジュネーブに拠点を置くフアンドを新たに紹介してもらうことも出来ました。今後もスイスでのネットワークを発展させ、皆様に安心して長期で任せていただける運用を目指してまいります。

## ★マーケットコメント

多根 幹雄

トランプ氏の大統領選勝利以降、途中の中だるみはあるものの右肩上がりて来た米株式相場が、3月に入ってから伸び悩んでいます。経済指標は、おおむね好循環を示しており3月15日にはFRBが大方の予想どおり0.25%の追加利上げを決めました。しかし、それ自体は織り込み済みで、むしろ、今後「ゆるやかな利上げ」という表現がなされたことで、ドル相場も軟調に推移しています。また、政策の実行力についての懸念を含んだまま、もてはやされてきたトランプ政権ですが、オバマケア代替案のいきなりの撤回があり、法人税減税、大型公共投資、国防費拡大など、議会承認が必要な施策については黄信号が点き始めています。

また、日本株式市場は、乱高下はあったものの中旬までは堅調に推移していましたが、米利上げ決定後のドル安にひきずられて、大きく下落してきました。一方、ヨーロッパ株式市場はおおむね堅調で、心配されたオランダの総選挙でも極右自由党は議席を伸ばせず、EU分裂の危機の引き金はひとまず引かれなかった格好です。

今後も、いくつもの不安定要素がありますが、実体経済に大きな下振れ懸念があるわけではありません。大きな下落時は、まさに買いのチャンスと考えています。

磯野 昌彦

## ★フアンド仲間から「ジュネーブ旅行記」★

私がこの旅行に参加しようと思つた動機は、まず第一に観光だけではなく共通部分があること、第二に参加する人が投資仲間という共通部分があること、第三にスイスは一度も行ったことがないという三点から参加を決めました。

ジュネーブ二日目、レマン湖を中心に市内観光をし多根社長のマンションに立ち寄りしました。ペランダからのレマン湖の眺めが素晴らしかったです。部屋が広くお風呂が二つあり、私の知っている日本のマンションには2階はないけれど2階もあり、何人来ても大丈夫というくらい広かったです。さらにびっくりしたのは地下に核シェルターがあることです。シェルター入口の扉の厚さは20cm程ありました。このマンションだけでなく、スイスではシェルターがあるのは普通みたいです。

三日目、前日とはうってかわって『アルプスの少女ハイジ』の世界に迷い込んだようにのどかな感じのする村、グリエール村に行きました。チョコレート工場見学、ワイナリーでの試飲等を楽しみました。この日の私の一番のお気に入りには昼食です。チーズフォンデュとワイン。デザートはメレンゲに生クリームをかけたものです。スイスに行くことがあつたらぜひ食べてみてください。おいしいの一言です。チーズフォンデュは蒸しジャガイモにチーズをつけて、ワインとぴったり合っていました。ジュネーブ駐在の岸岸さんが毒舌で周りに座っていた人達との会話も盛り上がり、ニッコニコの昼食でした。

四日五日目は、今回の旅行のメインであるPB訪問です。最低預入限度額は五千万、一億、五億と銀行によって違いますが、いずれの銀行も紹介がないと口座を開くことができないそうです。また日本の銀行や証券会社と違い、PBでは顧客との繋がりを大切にし顧客の利益を第一に考えて資産運用をしてくれるそうです。PBは富裕層相手ですが、多根社長は一般人にもPBのような考え方で財産を作り安心して人生を送れるよう日本でも投資を根付かせたいと考え、日々努力されてるそうです。

今回の旅行では参加者全員が楽しめるよう、クローバーのスタッフの皆さんがさりげなくサポートしてくださりありがとうございました。感謝、感謝です。

堀佳子



筆者

# 浪花おふくろファンド

じっくりどっしり長期運用

# コドモファンド

変幻自在ずーっとおまかせ

## 【3月の運用コメント】

日本株式市場、米国株式市場が冴えない中、ひふみ投信が大きく貢献し、基準価額は、前月比+1.25%となりました。

期中、伸び悩み状態のコムジェスト・グロース・アメリカファンドを一部売却しました。コムジェスト・グロース・ワールドファンドを新規に買い付けました。今後、コムジェストのファンドは、タイミングを見ながらグロース・ワールドファンドに一本化していきます。また、現在キャッシュは充分にあるので、大きく下がれば慎重に安値を拾っていく予定です。

## 【3月の運用コメント】

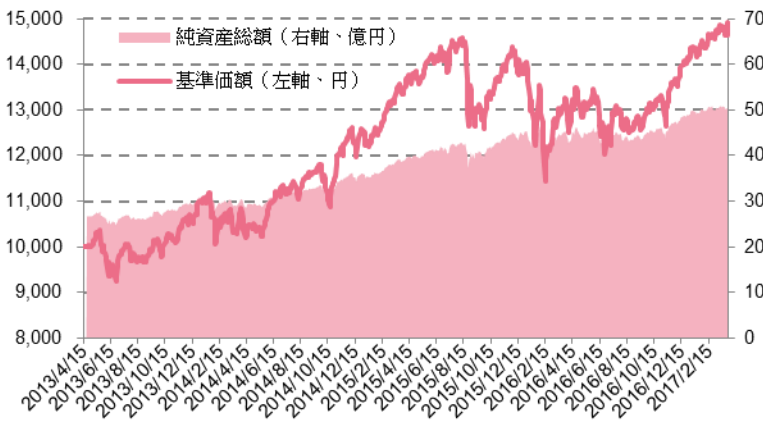
日本株式市場、米国株式市場が冴えない中、SBI中小型割安成長株ファンド・ジェイリバイブ、ひふみ投信、コムジェスト・ヨーロパファンドが大きく貢献し、基準価額は、前月比+1.81%となりました。

期中、伸び悩み状態のコムジェスト・グロースアメリカファンドを一部売却、コムジェスト・グロース・ワールドファンドを新規に買い付けました。今後、コムジェストのファンドは、タイミングを見ながらグロース・ワールドファンドに一本化していきます。また、現在キャッシュは充分にあるので、大きく下がれば慎重に安値を拾っていく予定です。

## 基準価額と純資産総額の推移



## 基準価額と純資産総額の推移



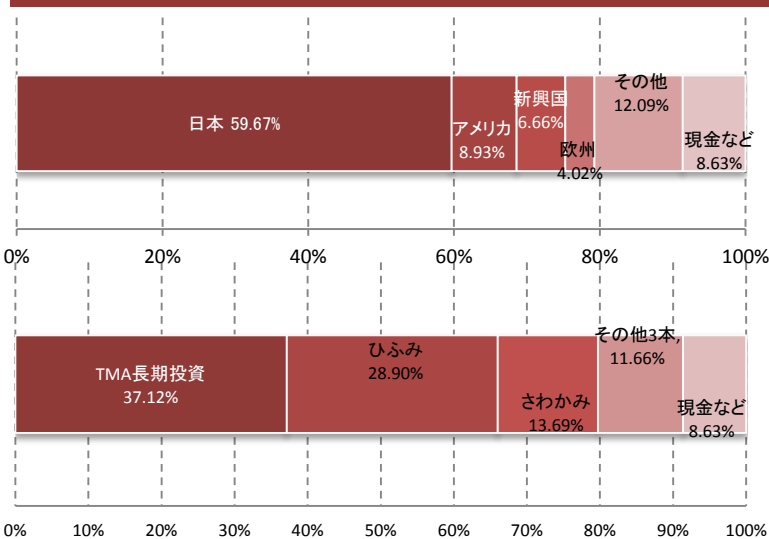
## 浪花おふくろファンド概況

基準価額	17,938円	信託期間	無期限
純資産総額	1,073百万円	決算日	毎年3月3日
設定日	2008年4月8日		

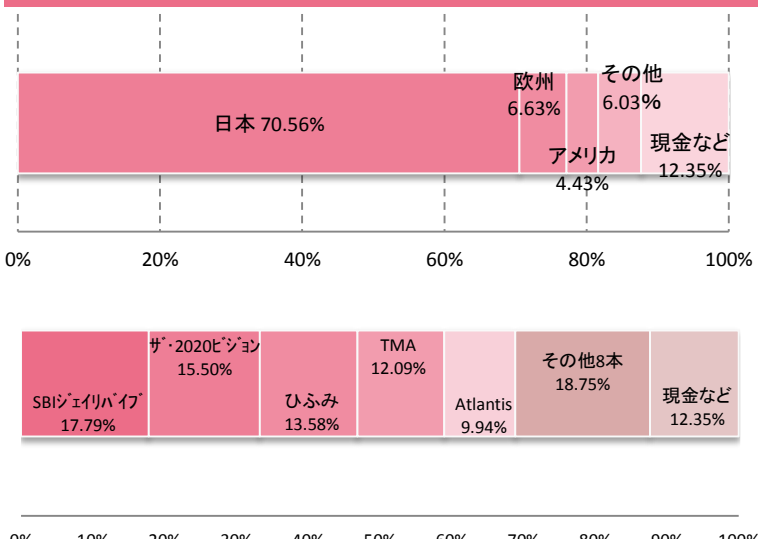
## コドモファンド概況

基準価額	14,834円	信託期間	無期限
純資産総額	5,058百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2013年4月15日		

## 資産構成比率(組入ファンド全6本)(上段:国別、下段:ファンド別)



## 資産構成比率(組入ファンド全13本)(上段:国別、下段:ファンド別)



## 期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
1.25%	5.24%	13.35%	12.44%	36.91%	79.38%
				(複利年率)	(複利年率)
				(11.03%)	(6.72%)

## 期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
1.81%	5.33%	13.79%	12.09%	39.77%	48.34%
				(複利年率)	(複利年率)
				(11.80%)	(10.47%)

## ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬) **年率0.972%(税抜き0.9%)**  
 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 **年率1.6±0.25%(概算)**

## ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬) **年率1.08%(税抜き1.0%)**  
 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 **年率1.7±0.3%(概算)**

## コドモファンドおよび浪花おふくろファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

# らくちんファンド

## 国内外にベストバランス

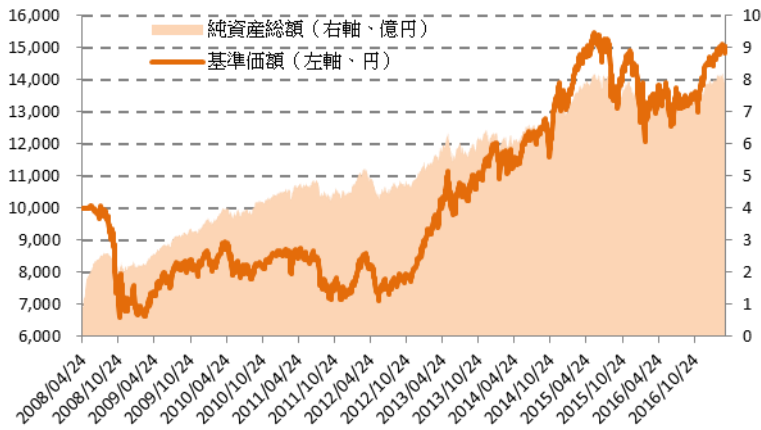
### 【3月の運用コメント】

日本株式市場、米国株式市場が冴えない中、コムジエスト・ヨーロッパファンド、さわかみファンド、ひふみ投信が大きく貢献し、基準価額は、前月比+1.02%となりました。

今後、タイミングを見ながらコムジエスト・グロース・ワールドファンドを買い付け、コムジエストのファンドは、このファンドに一本化していきます。

また、現在キャッシュは充分にあるので、大きく下がれば慎重に安値を拾っていく予定です。

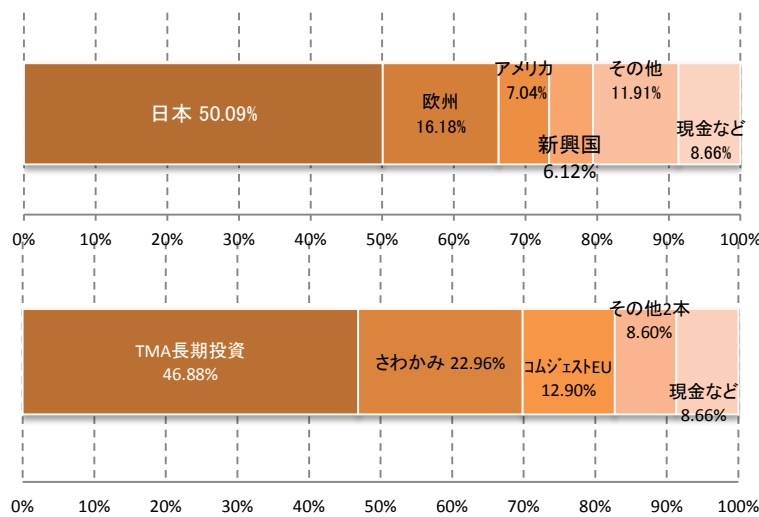
### 基準価額と純資産総額の推移



### らくちんファンド概況

基準価額	14,955円	信託期間	無期限
純資産総額	796百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2008年4月24日		

### 資産構成比率(組入ファンド全5本)(上段:国別、下段:ファンド別)



### 期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
1.02%	3.42%	11.46%	10.74%	29.56%	49.55%
				(複利年率)	(複利年率)
				(9.01%)	(4.60%)

### ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率0.972%(税抜き0.90%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.55±0.2%(概算)
------------------	--

# かいたくファンド

## たっぷりと海外投資

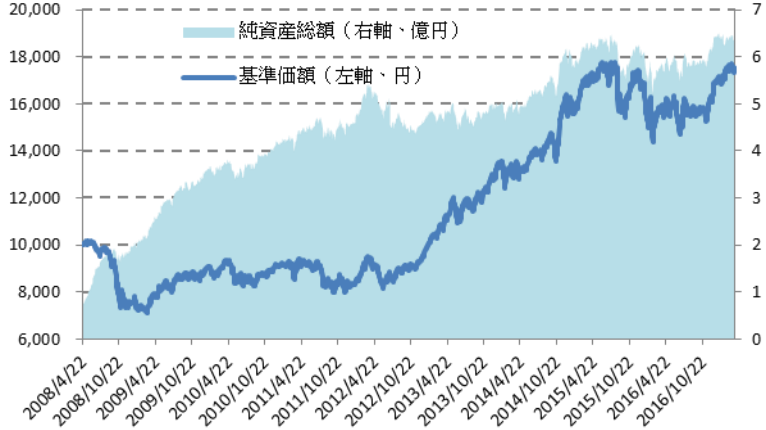
### 【3月の運用コメント】

日本株式市場、米国株式市場が冴えない中、コムジエスト・ヨーロッパファンド、同エマージングファンドが貢献し、基準価額は、前月比+0.74%となりました。

期中、伸び悩み状態のコムジエスト・グロースアメリカファンドを一部売却、タイミングを見てコムジエスト・グロースワールドファンドを新規に買い付ける予定です。今後、コムジエストのファンドは、タイミングを見ながらグロースワールドファンドに一本化していきます。

また、現在キャッシュは充分にあるので、大きく下がれば慎重に安値を拾っていく予定です。

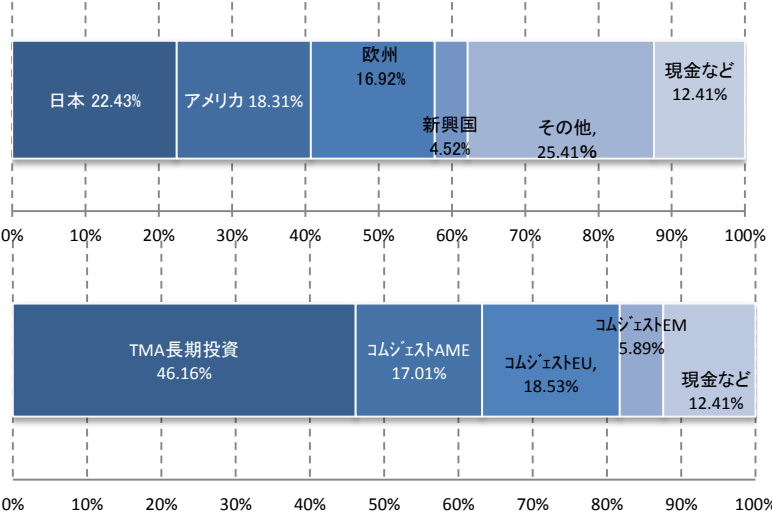
### 基準価額と純資産総額の推移



### かいたくファンド概況

基準価額	17,485円	信託期間	無期限
純資産総額	638百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2008年4月22日		

### 資産構成比率(組入ファンド全4本)(上段:国別、下段:ファンド別)



### 期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
0.74%	3.42%	11.50%	9.63%	32.71%	74.85%
				(複利年率)	(複利年率)
				(9.88%)	(6.45%)

### ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率0.756%(税抜き0.70%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.4±0.2%(概算)
------------------	---

### かいたくファンドおよびらくちんファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。監査費用、信託事務の処理に要する諸費用等は、純資産総額の年0.108%(税抜0.10%)を上限として信託財産から支払うことができます。

## 『ぷらっとギンザで学ぼう会』“新生活、さあ積立型の投資を始めよう！”



4月28日(金) 当社 会議室  
14:00~15:30 東京都中央区京橋3-3-4 京橋日英ビル3F

無料  
先着6名

森田久美子 氏  
(CFP、1級ファイナンシャルプランニング技能士)



## 『将来のための“はじめの一歩”』



5月2日(火) 当社 会議室  
19:00~20:30 東京都中央区京橋3-3-4 京橋日英ビル3F

無料  
定員6名

田子 慶紀  
(当社取締役業務管理部長)



## “クローバー運用報告会“



5月12日(金) ポーラ銀座ビル 4F ミシキムギンザ  
18:30~20:50 東京都中央区銀座1-7-7

無料  
(交流会は1,000円)  
定員33名

多根幹雄(当社代表取締役社長)  
磯野昌彦(当社専務取締役)



5月20日(土) メガネの三城 心斎橋本店3Fサロン  
13:00~15:20 大阪市中央区心斎橋筋1-4-26

定員40名

## 『月1万円からできる人生を変えるお金の育て方』



5月26日(金) ポーラ銀座ビル 4F ミシキムギンザ  
18:30~20:50 東京都中央区銀座1-7-7

無料  
(交流会は1,000円)  
定員33名

澤上 篤人 氏  
(さわかみ投信取締役会長)  
馬場 千枝 氏  
(フリーライター)



### ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。  
**投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。**

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありませぬ。

### 当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡しますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

### クローバーから大切なお知らせ

#### 【「取引残高報告書(定期交付)」・「ご投資状況のお知らせ」の発送について】

「お取引残高報告書(定期交付)」・「ご投資状況のお知らせ」を送付・電子交付しました。  
「お取引残高報告書(定期交付)」は四半期(1~3月、4~6月、7~9月、10~12月)毎に作成され、その期間のお取引を記したものです。  
今回は2017年1月~3月末までにお取引(売買等)があったお客様および期間中にお取引がなくても残高がある場合には、最後のお取引から1年が経過したお客様が送付・電子交付の対象となっております。  
\*なお、「お客様マイページ」をご登録頂きました方は、電子交付いたしておりますので、マイページから閲覧してください。

#### 【交付運用報告書発送のお知らせ】

コドモ・らくちん・かいたく各ファンドの決算を2017年2月27日(本来25日ですが休業日のため翌営業日)、おふくろファンドの決算を3月3日に行いました。  
各決算日時点で残高のあったお客様を対象に、ファンドの運用状況等をご報告する「交付運用報告書」を4月の中旬にヤマトのDM便または電子交付いたしますので、ご一読ください。

#### 【毎月つみたてスケジュール】

次回引落日は、**2017年5月8日(月)**  
5月分金額変更・中止・再開締切日…**2017年4月20日(木)**  
6月分新規・口座変更締切日…**2017年4月28日(金)**  
\*毎月つみたてサービスの金額変更・中止・再開については、お電話でも承っております。その際、ご本人様確認(氏名、住所、現在の契約内容等)をいたしますので、予めご準備をお願いいたします。

クローバー・アセットマネジメント株式会社  
(受付時間:平日9時~17時)

**お客様専用通話料無料ダイヤル:0800-5000-968**

E-mail: [gyoumu@clover-am.co.jp](mailto:gyoumu@clover-am.co.jp)

# えーでるわいす

グローバル・アセットマネジメント げうじレポ トラふるく

2017年4月発行

★ヴィンテージになれるかも

スイスツアー特集★

## ☆初めてのヨーロッパ旅行日記

思い起こせば、7年前の浪花おふくろファンドから始まり、メガネの三城でのセミナーと交流会、多根社長著書の「ヴィンテージ」になれる生き方、その他のご縁もあって、今回初めてのヨーロッパ旅行。機上の人となり15時間を越えるフライト。疲れと時差ボケの身体で何とかホテルに到着初日を終了。

**2日目**、徒歩でパリミキジュネーブ事務所へ。室内の家具や調度品は正にヴィンテージ品。参加者の自己紹介と予定確認後、街巡りへ。昼食を挟み、多根社長のマンション見学、社長には失礼ですが、想像以上に立派な部屋。テラスからの景色は抜群でレマン湖も遠望、ヴィンテージを垣間見ました。夕食後はホテルの一室で有志の方々とビールとワイン。遅くまで投資談義で一日を終えました。

**3日目**、地元弁護士オリビエさんの案内でグリエールへ。移動のバスではヴィンテージ感ある峯岸さんから投資の考え方を聞き、スイスの牧歌的風景を満喫。昼前に世界



創建の古城見学。天候にも恵まれオールドリーヘツプバーンのお墓にも立ち寄り、最後は地元ワイナリーで、心ゆくまでの試飲で充実のスイス観光ができ、行程を企画されたオリビエ弁護士に感謝致します。

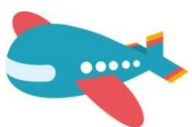
**4日目**、旅行最大の目的プライベート銀行訪問。午前はゴネ銀行のプレゼンと地下金庫・オフィス見学。地下のワインセラーでオーナー所有の年代もののワイン見学。30年ものの超美味いワインを飲ませていただき感激の上に、昼食はオーナー所有のレストランで食事と、アットホームなゴネ銀行訪問でした。次はシーズ銀行。オーナー自らのプレゼン。起業20年でスイストップの実績と、自分達のお金も運用しながら、良いものだけをお客様に進めているオーナーの自信。社員の方々もそれぞれの専門分野のスペシャリストで、こちらも自信が漲っており洗練された銀行と感じました。

的チョコレートメーカーの工場見学。チョコレートにもヴィンテージを感じ、昼食は本場チーズフォンデュとワイン。食後は10世紀

**5日目**は、世界的なプライベート銀行のピクテ銀行。前日の2銀行とは規模も違い、プレゼンと休憩を挟み、ゲストルームでワイン・サンドイツ等をいただきました。ほろ酔い気分地下金庫を見せていただきました。厳重な保安システムと金のインゴット、金貨等にびっくりしながら、資産形成に金も保有していることを学び、ピクテ銀行を後にしました。今回のプライベート銀行訪問では、日本の銀行にはない責任の取り方と、顧客本意の考えを学びました。口座開設には、お安い所で5千万円からとのことですが、今は、ここでの口座の開設よりグローバルのセミナーと交流会に参加し、投資環境を学びながら積立投資を続けることが最善だと、個人的には思いました。夜は、今回の旅行の締めめの交流会、パリミキジュネーブ事務所で、皆で料理と会場の準備。ジュネーブ在住の優秀なコンサル樋口さんのプレゼンと質疑応答後、地元ワイナリー調達のワインで時間を忘れ大いに盛り上がり、今回のヴィンテージになれるかも旅行を締めくくりました。

今回の旅行が充実と楽しさ一杯で無事に終わることができたのは、多根社長初め、磯野さん、ジュネーブの峯岸さん、関係の皆様のおかげです。支援とご協力の賜で、参加者を代表して、ここに感謝申し上げます。

春木義明



## ★ツアーコンダクター磯野昌彦

3月20日から26日まで、ジュネーブに投資仲間の皆様をお連れしました。

弊社社長の本『スイス人が教えてくれた「がらくた」ではなく「ヴィンテージ」になれる生き方』が昨年5月に出版され、それに関するセミナーを開催しました。社長の話に「久しぶりに行きたいですね!」の私の一言に多くの方々からご賛同いただき、いつの間にかツアー企画することになりました。

ツアーの中味については、参加の皆さんが書かれていますので、読んでいただければいいと思います。我々が頭を悩ませたのは、やはり、いかにリアルにスイスの生活を感じていただくか、ということでした。ただ、あちこち見て「よかったね!」で、納得しそうな皆さんではないので。

一日目の市内観光中に、社長の実際住んでいたマンション（現在、売り出し中）に御案内しました。例の洋服のリサイクル、ごみ分別の仕組み（実際には思ったより巨大なBOX）、マンションの地下にあるワインセラーにも使える倉庫や核シェルターなどの設備。生活の端々に「自立」が感じられます。3時頃には、ツアーとしては解散し、それぞれ、散歩、観光に行く人、買い物、ホテルに一旦帰る人、トラム、徒歩、船など。

二日目はバスでのグリエール観光が中心でしたが、郷土愛あふれる地元出身の弁護士オリビエのセッティングで観光用ではない、親しい友人の経営しているワ



イナリーに特別に見学を頼んでもらったり。

3、4日は、プライベートバンク訪問。皆さん緊張されていました。が、興味津々。もちろん、我々が、付き合いがある

からこそ入れるわけですが、先方もこんなに大勢の日本人の団体を受け入れるのは初めてのことで、お互いの緊張感の高まりが新鮮でした。それぞれ特徴のあるプレゼン、嚴重な地下金庫、社長の趣味のワインセラー、支援のために買収した老舗のレストランへ案内してもらったり。厳しそうな顔のオーナーもいらっしやいましたね。総じて、お客様との信頼関係構築に対する独自の姿勢が感じられました。

最終は、いつものセミナー後の交流会をパリミキ現地オフィスでの打ち上げパーティーで再現。みんなで考えたいろんなレシピを食材の買出しから調理、盛り付け、テーブルセッティングまで手作り。榎本さんのお誕生日のケーキも極秘で準備。けっこう盛り上がりましたね。

企画サイドにとっても、なにより、皆さんが自分で決めて行動されるのにはびっくりでした。初めて

の海外旅行の方も何人かいらっしやって、心配していましたが実際には御自身でいろいろ楽しんでおられました。金融サービス不毛の地、日本でちゃんと長期投資を自分の目で見極めて実践している皆さんだからこそなんでしょうね。

## ★スイスランチシリーズ

☆グリエール老舗 LE CHALET☆

グリエールでのランチは当然チーズフォンデュ。タップリワインと共にいただきました。デザートは、メレンゲ。握りつぶして砕き、生クリームをかけていただきます。この感触がなんとも楽しいですね。こってりした生クリームをかけるのに、むしろあっさりした味になります。

